

NPO 環境持続建築 平成 27 年度 第 2 回 講演会のお知らせ

平成 27 年度第 2 回講演会は、「パタゴニア氷原の近年の変動と地球温暖化」をテーマに講演会を開催いたします。

講師は、筑波大学名誉教授の安仁屋先生にお願いしました。氷河地形の研究を専門とされ、80 年代以降、パタゴニアの氷河・氷河地形の研究を 16 回に及ぶ現地調査や人工衛星データなどを駆使して続けられてきました。パタゴニアに関する研究論文は多く、世界的にもよく知られています。

講演会の詳細については下記をご確認のうえ、参加ご希望の方は、メールもしくは FAX にてお申し込み下さい。

講演内容:

安仁屋政武さん 「パタゴニア氷原の近年の変動と地球温暖化」

日時:平成 27 年 6 月 25 日(木) 15:00~17:00

場所:(財)商工会館 6 階展示室(6G)

電話:03-3581-1634(代)

案内図:



参加費

NPO 環境持続建築会員は無料、それ以外の方も無料となります。

懇親会

講演会の後、懇親会を開催します。参加ご希望の方は講演会の参加申込書にて、ご連絡ください。会費は3,000円となります。

講師紹介

安仁屋 政武 さん(あにや まさむ)

1944年生 東京都出身

略歴

1967年 京都大学文学部地理学専攻卒業

1975年 ジョージア大学大学院地理学専攻博士課程修了 Ph.D.

1977年～2008年 筑波大学講師・助教授・教授

その間、1981-82年ジョージア大学地理学科助教授

2008年筑波大学名誉教授

1987-88年 29次南極観測夏隊地学隊員

1989年 京都大学学士山岳会第一次日中友好梅里雪山学術登山隊学術隊員

1996年 スコットランド・エディンバラ大学 COE 派遣研究者(日本学術振興会)

現在京都大学学士山岳会会員

著書

『主題図作成の基礎』1987年

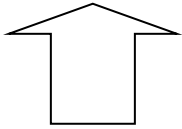
『地理的情報の分析手法』(共著)1987年

『地理情報システムの原理』(共訳)1990年

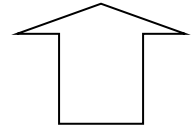
『パタゴニア-氷河・氷河地形・旅・町・人』1998年

『氷河』(訳)2010年

その他、パタゴニア氷原に関する英文論文多数。



NPO 環境持続建築 佐々木・伊藤 行
メール: info@sead.jp FAX:03-5570-2108



NPO 環境持続建築 平成 27 年度 第 2 回 講演会 参加申込書

「パタゴニア氷原の近年の変動と地球温暖化」

ふりがな	
氏名	
会社名	
所属・役職	
住所	〒 —
電話番号	— —
FAX	— —
E-mail	@
懇親会の参加	参加します ・ 参加しません （○をつけてください）